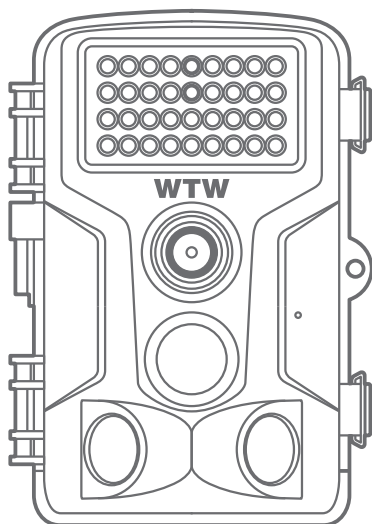




デジタルトレイルカメラ

取扱説明書



WTW-TRC2932

塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶



製品仕様

静止画記録	
静止画解像度	24MP/20MP/16MP/12MP/8MP/5MP/3MP/1MP
画像記録形式	JPG
タイムラプス	3秒～23時間59分59秒 間隔
連写機能	検知1回あたり最大10回撮影
データ表示	日付・時刻・温度・シリアル番号・ムーンフェイズ
記録モード	静止画 / 動画 / 静止画&動画 / 動画&静止画
動画記録	
動画解像度	2688×1520P(20FPS)/1920×1080P/848×480P/720x480P/640x480P
映像記録形式	MP4/H.264
動画長さ	3秒～10分
記録メディア	
内蔵メモリー	なし
外部メモリー	microSDカード最大128GB(別売)
ディスプレイ	
内蔵画面	TFT液晶 2.4インチディスプレイ
電源	
アルカリ乾電池	1.5V 単三乾電池 ×8本使用
ソーラーバッテリーパネル (オプション)	使用可能
検知機能	
動きセンサー	PIR (赤外線) センサー ×3
検知角度	120°
検知距離	1～20メートル (調整可能)
検知時間	0.2 秒
検知間隔	5秒～60分
夜間赤外線撮影	
撮影範囲	20メートル以内
光学視野角	
	120°
寸法	
高さ×幅×奥行	135×90×76mm
動作推奨温度	
動作推奨温度	0℃ ～50℃
防水性能	
	IP65

注意事項

はじめに

本製品をご購入いただきありがとうございます。
ご使用の前には本取扱説明書をよく理解した上でご利用ください。

コピーライト

本取扱説明書は著作権保護対象となります。
文面または画像の複製は、製造者の書面による許可がある場合のみ許可されています。

使用目的

これは、他の用途または記載された範囲を超えて使用することを意図したものではありません。このデバイスは、商業または産業環境での使用を目的としたものではありません。
製造業者は、発生した損害について一切責任を負いません
誤った使用、無能な修理、不正な改造、または未認可の交換部品の使用に起因するものではありません。オペレータだけが責任を負います。
装置が屋外撮影に配置されると、天気の急激な変化はエラー記録につながる可能性があります。

警告

これらの操作手順では、次の警告が適用されます。

危険

この警告は、危険な状況を示しています。この状況を回避しなければ、死亡または重大な身体的傷害につながる可能性があります。

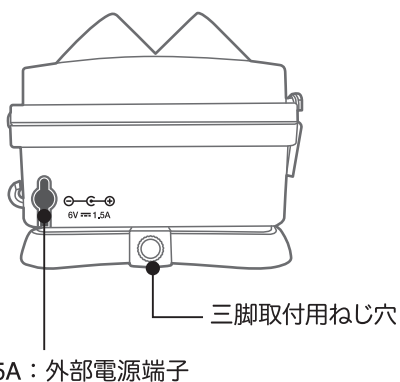
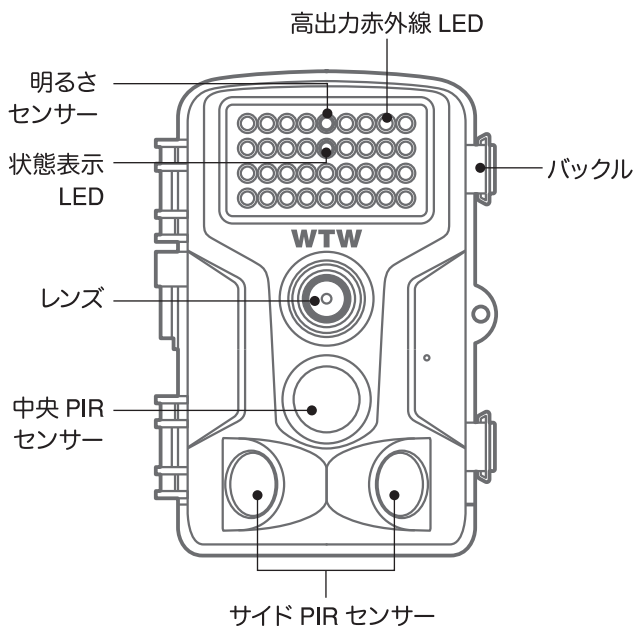
警告

この警告は、潜在的に危険な状況を示しています。
この状況を回避しないと、物理的損傷につながる可能性があります。

注意

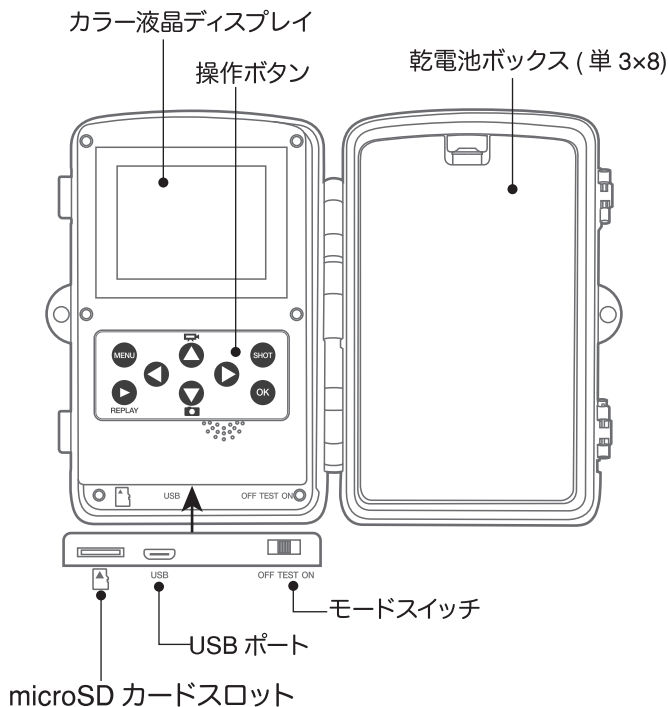
この警告は、財産への潜在的な損傷を示します。
この状況を回避しないと、財産が損害を受ける可能性があります。

1 各部名称



※ 外部電源(アダプターやソーラーパネル)を使用する場合は
接続部分に防水テープなどを巻いて下さい

各部名称



USB ポートの利用方法

付属の USB ケーブルを用いて PC に接続することで、microSD カードのデータを PC から読み取ることができます。

※USB ポートから電源を供給することはできませんのでご注意ください。

2 同梱物

- | | | | |
|-------------|----|------------|----|
| 1) カメラ | ×1 | 5) AV ケーブル | ×1 |
| 2) 取扱説明書 | ×1 | 6) 取付基台 | ×1 |
| 3) 取付用ストラップ | ×1 | 7) 取付ビスセット | ×1 |
| 4) USB ケーブル | ×1 | 8) 電源アダプター | ×1 |

3 電源供給

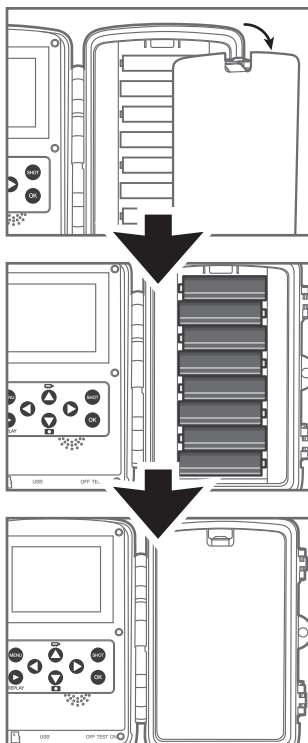
単三電池での供給

乾電池ボックスのカバーを開け、単三乾電池 8 本を【+】極・【-】極の表示にしたがって正しい向きに入れてください。

電池を入れたあと、カバーを必ず閉めてください。

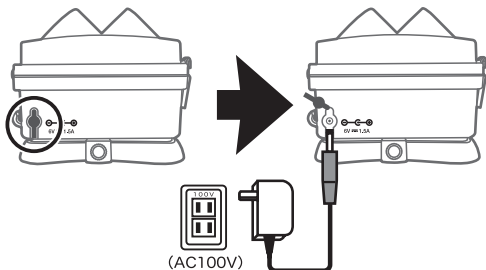
警告

- ・ 単三乾電池は必ず正しい向きに入れてください。
- ・ 間違った向きに入れた場合、故障の原因となります。



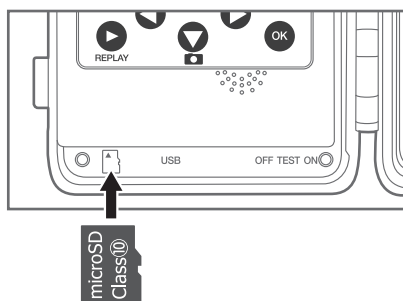
外部電源供給

このカメラは外部電源を接続することができます。別売のソーラーバッテリーパネル等を接続してご使用いただけます。適合するプラグサイズ・電源規格は 3.5×1.35mm、DC 5～6V です。

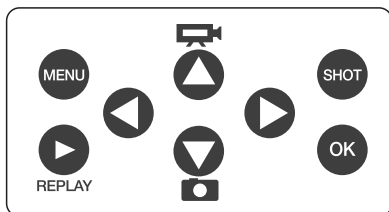








4 ストレージメディアを挿入

- ▶ カメラには内蔵メモリーがないため、SD カード(別売)を差し込んでください。マイクロ SD カードを挿入してフォーマットします。
- ▶ このデバイスは、最大 128 GB(クラス 10)の SD カードに対応しています。
- ▶ 誤動作を避けるため、メモリーカードは湿気の多い場所に置かないでください。強い振動、埃、熱源、直射日光を避けてください
- ▶ スロットにアイコンで示されているようにメモリーカードを挿入します。メモリーカードをスロットに無理に押し込まないでください。絶対に曲げたりねじったりしないでください
- ▶ SD カードがいっぱいになると、自動的に撮影を停止して映像を記録します。
- ▶ SD カードを取り外すには、メモリーのはみ出した端を押して、カードが少し飛び出してからカードを取り出します。
- ▶ SD カードをデバイスのスロットに挿入するには、カチッと所定の位置に収まるまでスロットに押し込みます。





5 操作ボタンの説明



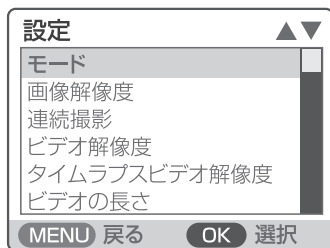
-  **MENU** ボタン 設定メニュー表示 / 非表示
-  **ビデオ** ボタン 動画記録モード
-  **カメラ** ボタン 写真撮影モード
-  **SHOT** ボタン 動画撮影の開始・終了、写真撮影
-  **OK** ボタン メニューの選択決定
-  **リプレイ** ボタン リプレイモード (再生モード)

リプレイモードでの操作

-  **OK** ボタンで 動画再生・停止
-  上下ボタンで 画像・動画の選択
-  画像・動画の選択

※ 注) この操作を行うには、スイッチを TEST の位置にする必要があります。

6 設定メニュー



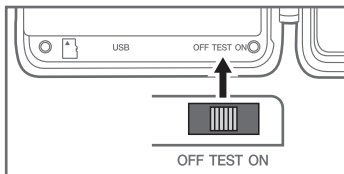
項目	選択肢	説明
① モード	画像 / ビデオ / 画像とビデオ / ビデオと写真	静止画撮影、動画撮影、静止画 → 動画撮影、動画 → 静止画撮影
② 画像解像度	24/20/16/12/8/5/3/1MP	静止画撮影の解像度
③ 連続撮影	1/2/3/10枚の連続撮影	連写の設定
④ ビデオ解像度	2688x1520P(20FPS) / 1920x1080P/848x480P/720x480P/640x480P	動画撮影時の解像度
⑤ タイムラプスビデオ解像度	24/20/16/12/8/5/3/1MP	タイムラプス動画の解像度
⑥ ビデオの長さ	3~59秒、1~10分	動画撮影1回分の長さ
⑦ 音声録音	オン / オフ	動画撮影時の音声記録
⑧ トリガー遅延	5~59秒、1~60分	センサー検知の間隔 最大60分
⑨ サイドモーションセンサー	オン / オフ	赤外線サブセンサーの動作切替
⑩ 感度モーションセンサー	低 / 中 / 高	赤外線PIRセンサー感度の調整
⑪ 目標記録時間1	オン / オフ	オンで動作開始・終了時刻を設定できます。
⑫ タイムラプス	ノーマル / タイムラプスビデオ / オフ ※オフは通常撮影 (センサー検知で動画・静止画撮影)	ノーマル → 静止画撮影 タイムラプスビデオ → 動画を生成 (5 FPS)撮影間隔は3秒~23時間59分59秒
⑬ エンドレスキャプチャー	オン / オフ	古いデータの自動上書き設定
⑭ 時刻と日付	時刻と日付設定 / 時刻のフォーマット / 日付形式	時刻のフォーマット (24/12時間制) 日付形式 (日月年/年月日/月日年)
⑮ フォトスタンプ	時刻と日付 / 日付 / オフ	画像/映像内の日時表示設定
⑯ パスワード保護	オン / オフ	オンの時は4桁数字を設定
⑰ ビープ音	オン / オフ	メニュー操作音の設定
⑱ SDカードのフォーマット	はい / いいえ	microSDカードの初期化 (全データが削除されます)
⑲ シリアルナンバー	オン / オフ	オン時は4桁数字を設定 (画像/映像内の日時表示とともに表示されます)
⑳ 設定をリセット	はい / いいえ	全設定を初期化
㉑ バージョン		バージョン情報の表示

7 取り扱いと操作

この章では、デバイスの取り扱いと操作に関する重要な情報をお知らせします。

● OFF/TEST/ON 切り替え設定

モードスイッチを OFF から TEST に動かし、カメラを起動して設定画面を表示させます。



設定・再生ができます

その後モードスイッチを TEST から ON へ動かすと、LED が 10 秒間赤色点滅したのち、カメラが動作開始します。

画面は消え、録画モードに移行します。

電源を接続した後、操作モード選択スイッチを【TEST】の位置に動かして、コントロールパネルのボタンを使用して以下のページで説明する設定を行います。

テストモードでは、赤外線ランプが off です。

- ◎ ビデオから写真モードに切り替えるには、下ボタンを押します。
- ◎ 上のボタンを押して、写真モードからビデオモードに切り替えます。
- ◎ MENU ボタンを押して設定メニューを開きます。
上 / 下ボタンを押して目的のメニュー項目を選択し、
OK ボタンで有効にします。設定を変更する場合は、
必ず【OK】で変更を確定してください。

① モード

画像 : 静止画像撮影、
ビデオ : 動画撮影
画像とビデオ: 静止画 → 動画、
ビデオと写真: 動画 → 静止画撮影を選択できます。

② 画像解像度

静止画の記録解像度を、24MP ~ 1MP の範囲で選択できます。解像度が大きいほど、画像は細かくなりますが、メモ리카ードが保存できる画像の最大数は少なくなります。

③ 連続撮影

カメラが写真モードで起動されたときに連続して撮影する写真の枚数を選択します。シングルショットモード【1枚撮影】に加えて、【2枚撮影】、【3枚撮影】または【10枚撮影】することができます。

④ ビデオ解像度

解像度は 2688×1520P 20FPS、1920×1080P、1280×720P、848×480P、720×480P、640×480P、のいずれかを選択します。解像度が高いほどメモリーカードの使用容量が多くなります。

⑤ タイムラプスビデオ解像度

タイムラプス動画の解像度を選択できます。解像度は 6528×3672P、6144×3456P、5376×3024P、4608×2592P、3840×2160P、3072×1728P、2304×1296P、1280×720Pのいずれかを選択します。解像度が高いほどメモリーカードの使用量が増えます。

⑥ ビデオの長さ

動画撮影 1 回分の長さを選択できます。上下ボタンを使用して、録画が開始されたときのビデオ録画の長さ(3～60秒または1～10分の間)を選択します。録画時間が長いほどメモリーを消費します。初期設定の長さは10秒です。

⑦ 音声録音

オンを選択すると録画中に録音できます。

⑧ トリガー遅延

上下ボタンを使用して、録画停止後に次にセンサーが検知する時間を選択します。選択した間隔内では、カメラは静止画や録画(動画)を記録しません。5～60秒か1～60分の間で選択できます。

⑨ サイドモーションセンサー

赤外線サブセンサーをオン/オフにすることができます。

⑩ 感度モーションセンサー

赤外線人感センサーの感度調整ができます。ここではメインモーションセンサーの感度を設定しますが、風が吹いているような環境では、【高】を選択してください。

【高】は暖かい周囲温度に適しています。

【標準】は標準周囲温度に適しています。

【低】は寒い周囲温度に適しています。

⑪ 目標記録時間

スケジュール録画が可能です。

動作時間を設定してスケジュールを有効にする場合は、【オン】を選択します。

表示される画面メニューでは、開始時間と終了時間を設定できます。

上/下ボタンを押して、開始時間を設定します。

次に、右ボタンを使用して次の項目に切り替えます。上/下ボタンを押して、開始時間と終了時間を設定し、右ボタンを使用して次の項目に切り替えます。

カメラは、指定時間外の画像は記録しません。

OK ボタンで選択を確定してから、MENU ボタンを押してこのサブメニューを閉じます。

⑫ タイムラプス

設定した間隔でカメラが自動的に写真を撮る機能です
植物の開花などを観察したい場合などに便利です。

【OK】ボタンで【オン】を確認したら、希望の時間間隔を設定します。

上 / 下ボタンを押して、希望の時間間隔の時間を設定します。

次に、右ボタンを使用して次の項目【分】に切り替えます。上 / 下ボタンを押して、希望の時間間隔の分を設定します。

次に、右ボタンを使用して次の項目【秒】に切り替えます。上 / 下ボタンを押して、希望の時間間隔の秒数を設定します。

【OK】ボタンで選択を確定します。その後、MENU ボタンを押してこのサブメニューを閉じます。

ノーマル : 静止画撮影

タイムラプスビデオ : 動画を生成(5FPS)撮影間隔は 3 秒～ 2 時間 59 分 59 秒で設定可能です。

⑬ エンドレスキャプチャー(上書き)

オンにするとマイクロ SD カードの容量が一杯になったら古いデータから上書き録画します

⑭ 時刻と日付

時刻と日付設定 → 時刻・日付を変更できます。

時刻をフォーマット → 24 時間・12 時間表示を切り替えます。

日付形式 → 日 / 月 / 年、年 / 月 / 日、月 / 日 / 年 から選択します。

⑮ フォトスタンプ

タイムスタンプ(日付時間表示)を写真・動画内に表示するかどうか選択できます。

スタンプを時間と日付もしくは、日付だけを選択できます。

⑯ パスワード保護

パスワードを使用して不正なアクセスからカメラを保護する場合は、【オン】を選択します。次の画面メニューでは、4 桁の組み合わせを設定できます。

上 / 下ボタンを押して 0～9 の最初の桁を選択します。次に、右のボタンを使用して次の項目に切り替えます。上 / 下ボタンを押して、0～9 の 2 番目の数字を選択します。その作業を繰り返し 3 桁目 4 桁目を設定してください。

【OK】ボタンで選択を確定してから、MENU ボタンを押してこのサブメニューを閉じます。

本製品を操作する前に TEST モードでカメラの電源を入れるたびに、設定された番号の組み合わせを入力する必要があります。

番号の組み合わせを忘れてしまった場合は、販売元に送り返してカメラのロックを解除し、工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

詳しくは、販売元へお問い合わせください。

⑰ ビープ音 ボタン操作時の音をオン / オフできます。

⑱ SD カードのフォーマット

まずメモリカードをフォーマットしてください。【OK】をクリックして【はい】を選択します。

ボタンを押してプロンプトを確認し、フォーマット処理を開始します。

カードのフォーマット中に【しばらくお待ちください】というメッセージが表示されます。

⑲ シリアル番号設定

オンにすると、タイムスタンプ記録が有効のとき、ここで設定した4桁の番号を写真・動画内に表示します。複数台のカメラを運用するときに、カメラを区別することができます。

⑳ 設定をリセット(工場出荷時状態)

【はい】を選択し、【OK】ボタンを押すと、以前に設定されたすべてのカメラ設定が初期化されます。

㉑ バージョン情報 カメラのバージョンを表示します。

● 通常動作

このカメラは、モーションセンサー(赤外線センサー)に反応して録画します。操作モード選択スイッチを"ON"にします。数秒後カメラ上部のLEDが10秒間赤く点滅します。その後、カメラが独立して動作し、スタンバイモードに入ります。野生動物などが中央センサーゾーンの検出範囲に入ると、カメラは写真やビデオの撮影を開始します(設定に応じて)。野生動物がサイドモーションセンサーの検出範囲に入ると、モーションが検出され、カメラが作動します。野生動物がフロントモーションセンサーの前で動き続けると、カメラは写真やビデオの撮影を続けます。野生動物がサイドモーションセンサーの検出範囲を離れると、カメラはスイッチを切ってスタンバイモードに戻ります。

● 夜間撮影

夜間には、カメラの正面にある赤外線LEDが必要な光量を確保し、広い角度でLEDを発光させるため、3mから10mの距離で撮影することができます。

● 録画した映像を画面に表示する(再生モード)

録画した映像を画面に表示するには、操作モード選択スイッチを【TEST】の位置にスライドさせてください。カメラのライブ画像が表示されます。【REPLAY】ボタンを押すと、microSDカードに記録済みの写真・動画を再生します。【上/下】ボタンを使用して録画をスクロールし、次のファイルを表示することができます。現在選択されている録画がビデオの場合は、【OK】ボタンを押してビデオを再生し、もう一度【OK】ボタンを押すとビデオが一時停止します。【MENU】ボタンを押すと、ビデオは停止します。停止中に【MENU】ボタンを押すと、再生モードの設定メニューが開きます。

現在のファイルを削除

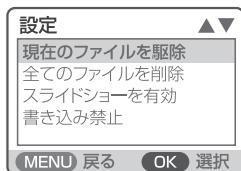
メモ리카ードから個々の録画を削除することができます。この機能呼び出した後、選択バーを【削除】に移動し、【OK】を押して選択したファイルを削除します。

全てのファイルを削除

この機能を使って、すべての録画をメモ리카ードから削除することができます。選択バーで【削除】を選択し、【OK】を押してすべての写真・動画を削除します。

スライドショーを有効

静止画と、動画の先頭画面を順次スライドショー表示します。



書き込み禁止

個々のファイルやすべてのファイルを誤って削除しないように保護することができます。

- ◎ 現在選択されている録画を誤って削除しないようにするには、
【現在のファイルを書き込み禁止】を選択します。
- ◎ 保存したすべての録画を誤って削除しないようにするには、
【全てのファイルを書き込み禁止】を選択します。
- ◎ 現在選択されている録画の書き込み保護を解除するには、
【現在のファイルをロック解除】を選択します。
- ◎ 保存したすべての録画の書き込み保護を解除するには、
【全てのファイルをロック解除】を選択します。
再生モードから通常画面に戻すには 【REPLAY】ボタンを押してください。

8 注意

- ◎ 取り付け場所に電気配管、水道または加熱配管が設置されていないことを確認してください。
- ◎ 付属のウォールプラグは、コンクリートまたは板に取り付ける場合にのみ適しています。取り付けする前に、設置場所を慎重に決めてください。
- ◎ ウォールブラケットのドリル穴をマークします。
取り付け位置と穴の位置をマーキングする。
- ◎ 必要な穴を開けるために 6mm のドリルを使用し、プラグを差し込み、壁面と同じ高さの壁面プラグを差し込みます。
- ◎ 付属のネジを使用してウォールブラケットを壁面に固定します。
- ◎ 三脚ねじにカメラを取り付けます。
- ◎ カメラを希望の方向に回し、ロックナットで固定します。
- ◎ カメラの位置を動かすには、2本のピボットボルトを少し緩めて、カメラの位置を移動し、再び2本のピボットボルトを締めて固定します。

● 外部モニターで録画を表示する

付属のビデオケーブルのミニジャックプラグをカメラのTV出力ソケットに接続し、もう片方のプラグをTVなどのビデオ入力に接続します。ミニジャックプラグがTV出力ソケットに接続されると、カメラ側の画面が無効になり、TV出力端子から画像が再生されます。操作モード切換スイッチはTEST位置に設定する必要があります。

● コンピュータに転送する

付属の USB ケーブルのミニ USB プラグをカメラの USB ポートに接続し、USB プラグをコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。

デバイスが【大容量ストレージ】として認識されます。カメラがコンピュータに接続され、SD / SDHC メモリカードの内容が新しいドライブとしてコンピュータに表示されます。

● お手入れ

デバイスへの損傷

◎ 損傷を避けるため、掃除する際は液体や水分などが本体内部に侵入しないように注意してください。

■ 柔らかい、乾いた布で本体の表面を掃除してください。
頑固な汚れを取り除くには、市販の洗剤と水を使用してください。
本体内部に水が入らないようにしてください。

■ 電源アダプターの接続ソケットを保護するゴムは、常に清潔に保ってください。

● 録画目安

動画 (AVI)	
解像度	録画時間 (32GB)
2.7K 2688×1520 (20FPS)	約55分
1080P 1920×1080 (30FPS)	約120分
720P 1280×720 (30FPS)	約210分
VGA4 848×480 (30FPS)	約250分
D1 720×480 (30FPS)	約280分
VGA 640×480 (30FPS)	約370分

静止画 (JPEG)	
解像度	撮影枚数 (32GB)
20MP 5200×3900	約5000枚
16MP 4608×3456	約6400枚
12MP 4000×3000	約8500枚
8MP 3264×2448	約12500枚
5MP 2592×1944	約20000枚
3MP 2048×1536	約30000枚
1MP 1280×960	約80000枚



保証書

本書は本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。

お客様様	ご住所	〒 TEL		機種名	製造No.
	お名前	ふりがな		WTW-TRC2932	
保証期間	お買い上げ日	お買い上げ日		お買い上げ販売店	住所
		ケ月	年 月 日から		TEL
		年 月 日まで		店名	

販売店様へのお願い: 本保証書に貴店の記入認印、及びお買い上げ日の記入のないものは無効ですので、必ずご記入ください。

保証規定

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合はお買い上げ販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

- 取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、保証期限内無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内においても、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ)本保証書のご提示がない場合。
 - (ロ)本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
 - (ハ)お買い上げ後の取付場所の移動・輸送・事故・落下等による故障または損傷。
 - (ニ)火災・地震・落雷・水害・塩害・公害その他の天災地変及び異常電圧・指定外の使用電源などによる故障または損傷
 - (ホ)ご使用上の誤り、不当な修理・調整・改造による故障及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因が本製品以外の機器等にある場合。
 - (ヘ)本来の目的以外にご使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト)製品番号の変更及び取り外した製品。
 - (チ)トランジスター・ケーブル等消耗品に類するもの。
 - (リ)他の要因・取付不備・電波障害・設備場所などにより正常に動作しない場合。
- 修理を依頼される場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス係へ保証書を添えてご持参下さい。やむを得ず郵送される場合は、送料をご負担下さい。
- 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
- この保証書は日本国内のみについて有効です。 This warranty is valid only in Japan
- 予告なしに当機種のモデルチェンジ、改良などを行うことがあります。お買い上げの製品に関しましては改良などの申し受けを致しません。

修理実施年月日	故障状況	修理実内容	担当者

株式会社塚本無線

〒510-0303 三重県津市河芸町東千里1060
TEL 050-1752-8000 FAX 059-245-6999